

原発なしで30%削減!

地球をさまそう!

## GLOBAL DAY OF ACTION

ロングロングエコ・ウォーク

# LONG LONG ECO WALK

小平市議 ごみかん理事 橋本久雄

昨年12月7日から2週間、デンマークの首都コペンハーゲンで開催されていた【COP15】(2013年以降の温暖化対策の枠組みを協議する第15回国連気候変動枠組み条約締約国会議)の成功を後押ししようと、世界の100を超える国や地域でグローバル・アクションが行なわれた。日本でも23箇所で開催され、東京では渋谷ハチ公前でにぎやかにパレードやイベントを行なった。



自転車タクシー【スマイルタクシー TEL042-526-7348】は東京・立川市から参加。人目を引く赤い車体でグローバルアクションにインパクトを与えました。自転車部隊も後に続きます。



オーストラリアから駆けつけたアンニャ・ライトさんの歌声が街に響いて…。『タスマニアの原生林を破壊しないで。紙をナマケよう!』 by 辻信一さん

この行動にあわせて三多摩では「カフェスロー」の吉岡淳さんや「みどり三多摩」<sup>けんじゅう</sup>「圏央道に反対する度十の会」などが呼びかけ、井の頭公園から代々木公園までエコ・ウォークを行なった。前日の11日は冷たい雨が一日中降ったが、その中を度十の会が単独で、高尾山から井の頭公園までの30kmを歩いた。当日12日は晴天に恵まれ、井の頭公園に30名余りの人が集まり、朝8時半に代々木公園目指して出発した。

立川市で営業している自転車タクシーとシロクマのシロベエがにぎやかに先頭に行く。「地球をさまそう」というアピールに沿道の反応もよく、疲れも吹き飛ばす。唄ありアピールありであっという間に13kmを歩き切った。参加者は延べ70人となった。

東京アクションでは外国人の参加も多く、タスマニア島で原生林の伐採に反対しているオーストラリア緑の党のアンニャ・ライト氏も参加、アピールした。(写真)伐採された木材はほとんどが日本に輸出され、使い捨てのティッシュなどに加工されるのだ。

オバマ大統領と鳩山首相、白熊のシロベエやフーテンの寅さんも登場し、温室効果ガスの削減を訴えた。その後「人文字」を作り、にぎやかで楽しい一日を終わった。

# 2009.12.12



オバマの姿は、  
ごみガンの  
エリカが担当 f(^\_^):



親子連れも目立っ  
たパレードの終着点。  
こぐまちゃん、  
暑くて疲れちゃった～？

JR渋谷駅前では、  
オバマ、鳩山、シロベエに  
寅さんも登場して、  
掛け合いの寸劇もの。

## 世界同時アクション



人文字、  
読めるかなあ？



スタッフメンバー  
全員集合！  
お疲れさま～～♪

COP15は残念ながら制約のある合意には至らなかった。途上国が「自分たちも豊かになる権利がある」と主張し、先進国だけが豊かさを享受していることへの不平等を訴えることに、私たち豊かな国に暮らす者として深く責任を感じずにはいられない。しかし、そうした個別の利害を超えて合意に至らなければ地球に未来はない。

今世紀中に「18世紀後半の産業革命開始前と比べ、気温上昇を2度C以内に抑えるためには、最低でも30%の削減が必要だ。これが世界の共通した認識だ。鳩山政権の-25%はこれまでの日本政府の対応と比較すれば評価できる。しかし、一方で「原発はクリーンなエネルギーだ」と建設をすすめる姿勢は厳しく批判されるべきだ。

日本に55基もある原発を、今後15基も増やす計画があるが、CO2削減が原発推進に使われてはたまらない。原発や石油に依存しない社会システムや私たち一人ひとりの暮らし方を変える以外ない。

これからも活動は地道にこつこつと、アピールは楽しく伸びやかに「原発なしで30%の削減を！」と声を上げていこう。